

第2期広島市立大学塾活動報告【10月31日】

国際学部国際学科1年

齊藤 秀太

本日の広島市立大学塾では NPO 法人ひゅーるぼん川口隆司さんをゲスト講師としてお招きし、仕事や活動、リーダーシップに関してなどを熱く語って頂きました。

小学校勤務の時の話、国連が主催する活動での経験、NPO での活動の話と、様々な視点かつ昔・現代の視点で話をしてくださり、とても惹かれ、聞き入ってしまうものでした。

川口さんはアグネス・チャンさんに会いたいという衝撃でユニークな最初的一步により、僕らが生まれる頃よりも前に、NPO 活動に携わられ始めました。そして、川口さんがボランティアに携わる決意をした理由を聞き、僕は感動しました。その理由とは、「ボランティア活動はきりが無いし、誰がやってもいい。でも自分が地域でボランティアをすることにより、地域が5年後、10年後よくなるのではないのか」というものでした。社会の問題点を見つけ、その問題に対して果敢にアプローチされる場所はとても素晴らしく、見習いたいポイントだと感じました。

貴重なお話を僕たち塾生は聞くことができ、NPO について、教育の問題、制度など多くのことを勉強し、各個人は何をしたいのか、何ができるのかを模索し、動いていかなければと思わせられるような貴重な時間でした。

【塾の様子】

